

## 研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

### ① 試料・情報の利用目的及び利用方法

- ・ 研究課題名：脳神経外科領域を含めた全身の血管奇形疾患の遺伝子解析研究
- ・ 目的：脳動静脈奇形の遺伝子検索を行い本疾患の臨床像解明や治療へ寄与すること
- ・ 研究期間：承認日 ～ 2024年 10月 31日

### ② 利用し、又は提供する試料・情報の項目：

当院において、脳動静脈奇形に対するナイダス摘出術を行う患者さんが対象です。基本的に脳卒中ガイドライン2021に基づき外科的切除の治療適応が決められ、治療適応・治療方法や合併症などの説明が主治医より行われます。手術の同意が得られたら、通常通りの脳動静脈奇形の摘出術を行います。本研究では、手術の際に採血した5-20mlの血液検体と手術で摘出したナイダスの一部を東京大学へ送付し、遺伝子解析を行います。

### ③ 利用する者の範囲：

研究責任者：	脳卒中外科	診療部長・教授	栗田 浩樹
研究実施者：	脳卒中外科	診療部長・教授	栗田 浩樹
		教授	大井川秀聡
		講師	鈴木 海馬
		講師	佐藤 大樹
		助教	前田 拓真
		客員准教授	小野 秀明
情報管理責任者：	脳血管内治療科	診療部長・教授	神山 信也

### 共同研究施設

東京大学 脳神経外科

住所：113-8655 東京都文京区本郷7-3-1

電話：03-5800-8853

### ④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

所属 脳卒中外科 職種 医師 資格または役職 教授 氏名 栗田浩樹